

法學士高槻純之助君著

● 第卅二編 教育新論

教育界の師表たるもの既に陋なり誰か萬丈の光焰を吐いて這の流行奴を警醒するものあり、蓋し自治自活の獨立人士にあり、本書は英國エデンバラ大學教授「ジョン・スチュート」の「ブランク」氏の自育論より立論雄勁引證該博其智育を論ずるや字書的學生的痛弊を論破し觀察の機敏、想像の精妙、書籍の撰擇等を述べ其体育を論ずるや精神と身軀の關係を論破し養生、飲食、其他衛生の精妙、書籍の撰擇等を述べ其体育を論ずるや精神と身軀の關係を論破し、等に推及す其例を引くや希臘古典の古事より聖書詩歌の名言に至る迄蒐集して餘す所なし、苟も教育家と一個人に論なく本書を繕くの價値あり

内山正如君編述

● 第卅三編 應用日本地理一千題

本書は専ら第一高等中學校其他諸學校の地理例題に本つぎ洽く至要の問題を撰み答案を附すると實に一千有餘題初め總編より三府管内入道に及び丁寧反覆詳細に説明し勉めて學得たる者なし本書此點に注意深し世人若し一たひ之を繕閱せば宿霧忽ち消散して地理界の真象一目瞭然の快を生ずべし

須永金三郎君編

● 第卅四編 應用物理一千題

本書は在來の物理問答書と異なり全篇を總論液體氣體音熱光電氣磁氣雜題實驗問題天文石の重寶たるは勿論此學に志ある者には獨修の良師たる可き價値あるものあり

清水直義君著

● 第卅五編 單級教授法

本書は第一に我邦に後來發達せしむべき單級なるものは如何なるものなるかを明かにし第二に此の制を取るの止むを得ざるものあるを陳べ第三に實地教授者をして直に依りて以て其事を爲すべき教授及管理の方法等を細説し第四に教授者其入をして殊に注意せしめんとする件を條舉したる良書也

澁江 保君著

● 第卅六編 簡易體操法

從來刊行の體操書は所謂柔軟體操のみを記すか否らざれば普通に行ひ難き程の危險なる體操のみを記すもの多し本書は之に異なりて先づ體操の必要なる所以、體操の準備より始め、其初歩には徒手體操、啞鈴體操、球字體操、棍棒體操、木環體操、豆莢體操より漸く進んで水平桿體操、並行桿體操、木馬體操、軟繩體操、梯乘、繩乘、棒跳に至る迄其平易なるものを網羅し盡せり世の體育に志ある者教師となり生徒となり必ず一讀すべきの書なり

須永金三郎君編

● 第卅七編 應用化學一千題

化學は實驗の學にして物理と相並ぶ科學の最も研究に難きもの、一に屬す此を以て少年學生動もすれば此科の試験に失敗し空しく悔を吞んで止むもの少からず著者夙に之を患へ、化學の物理一千題と對して此書を編す此書は在來の化學問答書と異り秩序を立て、問答體に化學に全體を説き盡せしものあれば受験志望者の爲には左右の重寶たるは勿論此學に志ある者には獨修の良師たる可き價値あるもの也

内山正典著

● 第卅八編 應川 日本歴史一千題 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

本書は主として受験用として受驗川日本歴史の問題に付其答案を附したる者にして、明細に記述する者希んと一千餘題、其編述の順序は第一編に古史、第二編に中古史、第三編に近古史、第四編に近世史、第五編に現代史、第六編に諸國史、第七編に附録として日本歴史の研究には必要にして日本歴史重要年代史を附す、本書の論する所概ね是の如し、故に日本歴史の研究者には一閱せは其裨益する所多かるべし、獨り小學校學童の良範たるのみならず、中等教育の階程にある者又一閱せば其裨益する所多かるべし、英國スミス氏原著 澁江保君譯

● 第卅九編 代數一千題 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

本書は有名なるチャールズ・スミス氏の「エレメンタリー・アルゼブラ」を譯述したるものにして、每章必ず原理を述べ應用を説き又數多の例題、問題、雜題を掲げて讀者をして一目瞭然として學の大體に通曉するを得せしむ學生諸君は勿論、諸學校入學試験若くは教育檢定試験を受かんを欲する諸君は選へて最も妙なるべし、英國ウヰルソン氏原著 澁江保君譯

● 第四十編 幾何一千題 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

本書は目下世上に持て難ざるウヰルソン氏の「エレメンタリー・ジオメトリ」を譯述したるものにして線、面、角、圓、面積、比例等の原理より其用の點に説き及ぼし又問題と設け以て應用に便あらしむ此學を修めんと思ふ者は先づ此書より入らざるべからざるなり、西村茂樹先生序文 伊藤武壽君著

● 第四十一編 國民道徳論 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

我明治の道徳課程とあれり夏士豈秋風落日の慷慨なきを得んや新生の美風また起らず舊採の頑陋直ちにしらす學者又混々として道徳の迷妄に入り此時に當り著者慧眼一鳴國民道徳法撰定の方針を論し世上流行の道徳論を馬倒し更に進んで最新最鮮の國民道徳を扶植し最上文明の彼岸に達せしむ獨立大帝國の光輝を發せしむる原動力として之を説くや痛論豪宕積誠の熱火焔々聲あり論豪宕併せて將來我日本帝國の採らざるべからざる一種固有の道徳を擧げ遠く千古に照らし近く近代に鑑み其真粹純美の真風を擧げんとを獎勵せり、帝國文科大學教授栗田寛先生講述

● 第四十二編 勅語講義 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

本書は栗田寛先生が弘道學會に於て、明治廿三年十月下し給へる、教育勅語を講義せられたる者にして、古來三千五百有餘年萬世一系の帝統を戴き、能く國脈の精華を發し、忠貞の臣民たるべき大道を、周意懇切に説示したるものなれば、苟くも日本國民たるものは一讀せざるべからず

● 第四十參編 受驗博物一千題 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

此書は官私立學校の入學試験教員及び其他の學力檢定試験に應ずる者にして受驗の參考に供せしめん爲め編纂したるものにして全編を動植物及地質地試験問題の四編に分ち問答體に博物の全科を説き盡したるものなれば此學に志す者の爲には欠く可からざるの寶典也、靜岡縣尋常師範學校校長矢島錦藏君序文 伊東琴次郎君著

● 第四十四編 胎内教育 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

英雄畢竟馬頰の塵、艦艙由來海寇の鬼、富國強兵を説くもの。文明進歩を論ずるもの、先

つ胎内教育の要を辨すべき也、三才の兒の精靈百歳まで、是實に幼時の活動力に富めるもの、他日有爲の人物となるの大証言にあらずや、あゝ嬰兒の健全は國家活動力の最大源泉、他日我日本帝國か、更に好運隆々たる新世界の日光を仰ぐの根底にあらずや、從來胎内教育は世人が暗黒の中に投し去りたる問題あり、本書之を説くを詳密に胎内教育の必要より、父母の義務、若くは住居、見聞の美醜喜怒哀樂の感情等、皆教育的眼孔を以て一々實地學理に参照し之を痛論す教育界の君子は勿論若くも日本國民たる者は一讀の勞を採らざるべからず

大宮宗司君編述

●第四十五編 問答國文學一千題 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

本書は官私立各員校の入學試験及び師範、中、小學校教員の學力檢定試験等に應せんとする者をしてその受験の參考に供せむがため國語國文に關したる學科をとり集め順序を立てと問答體に編したるものあり

杉山正毅君著

●第四十六編 實驗學校管理法 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

韓淮陰曰く多々益辨すと夫れ多々益辨する所以の者は他なし法を以て之を統ふるのみ教育家は猶兵家の如く能く管理法の精妙を極むる時は千百の兵徒數十の教員を統督して教育の實踐を奏するに皆意の如くならざるはあし杉山正毅氏多年職を督業及學校長に奉じ得る所の經驗少なきにあらす今其底を叩き盡して一部の實驗管理法を著す綱張り目舉り管理の法方秩々整々として彼の耳學の輩か旬月の間に歐人の著書を譯したるか如きものに比すれば迥然として天地の別あり世の教育家幸に一部を購讀せば韓淮陰の所謂多々益辨する盡し難きにあらずるなり

澁江 保君著

●第四十七編 簡易手工學 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

人は頭腦を有すると同時に四肢を有す故に曾に精神的の練磨のみを以て足れりと爲すべからず以て又實物の觀察力を養ひ手指の運用を機巧あらしめざるべからず是れ手工の普く一般に必要なる所以なり然れども手工を普通教育の中に加へたるは歐米諸國に於てすら最近の事にして我が邦に於ては今猶創業に關し完全の手工を授くる學校少なく完全の手工を述べたる書籍なし本書は可及的の限に於て手工に關する諸般の事項を載せ以て完全に近きを期するものなり

澁江 保君著

●第四十八編 算術五千題 全 二 冊 正 郵 稅 價 金 廿 四 錢

本書は新著出版を以て有名なる米國新約克府アップルトン商會の發兌に係れる算術教科書に基き傍ら諸書を參考斟酌して編纂したるものあり而して原書は同國の博士デクノノ氏が彼の國の中小學校科用に供せんが爲めに多年の腦漿を絞りし者なれば發兌以來僅々五萬巻あるに早既に十三版を起すに至れり云ふ其適切なる推して知るべし今や其の中彼れにのみ適するものを改めて悉皆我れに適切ならしめれば師範中小學校に用ゐて妙に又教育檢定受験者は携へて最も妙なるべし

岸上 操君編述

●第五十編 漢學一千題 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

東洋の大帝國支那の國學たる漢學は千餘年來亦我が大日本帝國の普通學とあり來り、近年我が國學勃興し英學傳播し佛學流行し獨逸學擴まり魯西亞學行はれ、而して漢學の行はるゝこと依然たり、然れども漢土の學たる文字數萬經籍幾億、端緒も亦隨て甚だ多く、初

學の爲に津梁に迷ふこと甚だ免れ難きものあり、今此書は經、子、史、文、詩、典故、雜の七門に分ちて其要を問答し簡易明詳不知不識の間に此書の概梗を知得せしむ且許多の切要なる事項を附録としたれば受験者獨學者共に藏書之者の無上の参考用書なり

幼年雜誌記者坂下龜太郎君著

●第五拾壹編 少年必讀 **理科遊戯** 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

本書は皆實驗し得べき理科的遊戯九十餘種を掲げ加ふるに鮮明美麗なる數十箇の挿畫を以てしたるものにして理化學數學幾何學工藝に關する面白き問題は幼年諸君が喜むで解釋せんとする所なるべし殊に本書は著書が數ヶ月の苦心發明と泰西諸國に於て近來演劇するものと實地技師につき其手術を質したるものあれば一讀すれば手品魔術を見るが如く再讀すれば理化の仙郷に遊ぶが如けん

●第五拾貳編 受驗問答 **支那歴史一千題** 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

支那帝國は世界中最古の國にして其文明速かに發達し上代既に燦然の光を放てり而して其疆土廣大にして英雄豪傑の崛起治亂興廢の群跡歴々證すべし故に其歴史は以て世界の歴史と稱するに足る本書は支那歷代の治亂を明かにし太古史、中古史、近古史、近世史、今世史の五篇に分ち唐虞三代より光緒、今代の勃興に至るまで丁寧反覆其要を擧げ以て諸學校の入學試験問題に對するの答案を附す世に支那國の歴史と稱する者は徒に煩冗に失して未だ其正確を知るべきものありし請ふ入學試験の問答に傾意するの君子速に本書に就て其通益を領せられんことを

村上秀吉君著

●第五拾參編 **支那文典** 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

支那に雅文あり俗文あり如何に博文能文の士といへども雅文のみ深き眼光を以てしては一行半句だも猶俗文を讀過する能はず他は雅文の法あり俗文には自ら俗文の文法あればなり本書は支那俗文の文法を丁寧懇切に說示せるものにして一たび之を研究すれば讀み難き解し難き支那の俗文を容易に讀み且解するを得るのみならず其文を自得し自在に俗文を構成するを得るに至らん今や支那文學熱已に其頂巔に達す此時に當て此好著ある眞に時人に惠するものといふべし四方の君子幸に購讀の榮を賜へ

文科大學漢文專修科卒業生安原富次君著

●第五拾四編 **漢文講讀法** 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

物皆順序あり方法あり其順序を追ひ其方法を明にするときは整々條々として事の成就を告ぐるゝ容易なり漢文講讀法は漢文素讀の順序方法と講義の順序方法を詳に序述したるものにて著者が老練なる經驗を以て平易に懇切に其秘訣心得を後學者に傳ふるに老婆心に至ては實に周到なりといふべし今や漢文大に流行す後進の士此書によりて素讀及講讀の順序方法を了知せば無用の勞苦を省きて容易に漢學の上達を計り得べし天下の漢學研究に従事するもの請ふ一書を購求して其功の空しからざるを知り賜へ

幸福散史澁江保君著

●第五十六編 **希臘羅馬文學史** 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

希臘の山秀で水清き所嘗て歐洲文明の源泉たり羅馬の城高く刀閃く所曾て宇内壯觀の吹鼓たり苟くも第十九世紀文明の大跡を探り其濫觴を廣め近代文明國の故國に逍遙せんと欲する者は先づ希臘羅馬の文學を知らざるべからず本書希臘文學史を説きては上古雅典與世の文學を詳説し其文華の偉觀壯麗を叙し羅馬文學史を述べては文學の第三期に分ち其豪宕雄活を論ず時に悲歌樂詩短長歌の眞粹あり時に悲笳秋風を學ぶの衰世文學となる發して王政時代の文學とあり進んで其發達となり戯曲となり散文となり哲理文學となり帝政時代の修

鮮學小説なる其文學の變遷により其隱微により社會の事情を解剖し提燈し來らば其快味に文學上の趣味のみあらむ正に希臘羅馬文明の急流に棹し左顧右盼兩峯の風色應接するに違わらざるべし

幸福傲史 澁江保君著

●第五拾七編 獨佛文學史 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

本書は獨逸佛蘭西兩國上古より現時に至る迄の文學の沿革を明かにし有名なる詩文戯曲家小説家史家哲學家論文家等の傳記特説及び其著者の性質大意等は勿論殊に諸の有名なる戯曲小説の筋書に至る迄詳細に叙述したるを以て一たび巻を掃かば兩國今古の文學を味ふを得べし

幸福傲史 澁江保君著

●第五拾八編 英國文學史 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

英文學は早く文學の巨眼に入れり其痛楚沈壯能く國民の性情を表す英國の文學は既に一五百年前に發し索遜文學より更に發達してエリサベス文學隆盛の原因となり英國無雙の戯曲家シェクスピヤを生じ散文記者の巨擘ベークン卿を生じ或は古學時代に變遷し文學の明光赫々として更に平民的文學を照らし雄文豪快ある史家兼批評家マコーレー卿輩り出て全歐を壓倒し其謳歌宇宙に轟く最近小説家の兩雄デッケンズ。サカレーあり若し一度本書を掃かば人は企業に鋭に國は財貨に雄に煙筒林杆相混する英國社會の内に幽靜冷婉なる一個の天地の美觀樂園に驚くべし

京都同志社大學教授松浦政泰君著

●第五拾九編 應用文章學 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

本書は著者腹筒富瞻の文思により文章作法に關する方法を平民的美文趣味に面白く親切に

説明したるものにして其例證する所日本古今の有名なる和歌、詩文等數百を網羅し其好む所と擇びしむ殊に著者が學生教授の經驗より得たる便宜なる新法に因て説明したるものなれば文章に志ある人は勿論學生諸君には温かある同情を得べきなり。

ケーシー氏原著 澁江保君譯述

●第六拾編 初等三角術 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

本書は目下世上に流行する英國數學の大家ケーシー氏のエレメンタリー三角術の譯者多年の經驗に據りて初學者に解し易きを旨とし譯文最も平易確實なれば此學に志す者座右に欠くべからざる良書なり

安原健堂君著

●第六十壹編 和漢譯文法 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

明治文章の統一夫れ何の時にあはる物語文あり戰記文あり小説文あり書牘文あり漢文あり紛糾錯亂各長を量り短を較べて是非を争ふ靈眼一點早く和漢文の粹美を打つて一丸となり巧みに融合渾和して雍々大雅の眞文章を作らんを論じたるは本書なり著者才藻の富麗好學の餘瀝之を叙すと尤も明暢快晰譯文の要旨を論じ直譯義譯の別を説き更に和漢文の性質を擧げて之が難易を知らしめ漢文の巧拙を採摘し譯文の叢話譯文の特例皆文に志す者の腹筒を裕かにす隨頭別に字義文體の解釋あり讀者之に因て筆を下さば其文の都雅道麗なる源氏文の如く其雄俊勁拔ある史記の文の如くなるを得む

理學博士伊藤圭介先生校閱 角田音吉君編纂

●第六拾二編 簡易園藝法 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

園藝の術は國運の隆盛と開明の深淺により盛衰變化すると屢々なり我國維新の革命は大に

風俗の變遷を來して其好惡を一變し果樹栽培の路太た盛ふりと雖も獨りかの花木盆栽を
培養して雅客の帯めに應せらるる若くは假山を築き泉池を鑿ちて庭園の構造を事とするも
の皆殖産興業の聲に壓せられて用ゐられず本書は凡て本邦の園藝に關する改良法を論じ
之か挽回策を講したるものにして果樹栽培は益々其精巧を加へ花木盆栽培養庭園構造の方
法は更に實益と美術を渾和したる一大方案を畫き皆學理に據り經驗に徴し太た簡易に之を
説明せり苟くも園藝の利を收め國藝の美を味はんとするものは本書を購ひたまふべし
農學士澤村眞君校閱 小松喜平治君譯述

●第六拾三編 實 驗 化 學 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

化學は萬有の藝術の祖歐洲各國の富強之に因せざるはなし之を内にして家庭の美なる工藝と
生み之を外にして一國の大なる生産を益す而して近時世に行はるる化學の書は理論高尚手
續難にして之を實驗すること太た難し近時歐米に行はるる化學に就き本書は實驗化學と
して非常に盛名を博したるものにして日常家庭の裝置に於ける者より凡て實用に關する工
藝は實驗し得べき方法を以てし其理解力を敏ならしめん爲め挿畫を加へたれば苟くも工
に志あるの人は勿論何人も本書をとつて之か實驗の快をぞれ
内田不知庵君著

●第六拾四編 文 學 一 斑 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

文界隈々として常聞の文學の義を明かにせむ爲めホーエトリイの三種
國に似たり爲に本書は文學の義を明かにせむ爲めホーエトリイの三種
即ち敘事詩敘情詩及び戯曲と一々我國の詩歌俳諧諸曲淨瑠璃神史野乘等に照して解説した
れは小説を愛し詩歌俳諧の壇上に遊ぶ者は本書を一讀して
苟くも小説を愛し詩歌俳諧の壇上に遊ぶ者は本書を一讀して

三木貞一君校閱 齊藤眞君編述
●第六拾五編 少年 文 園 遊 戲 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

才情油の如くに湧き文思泉の如く涌流れ詠讀百出優に人を快樂の園に投する者は本書の獨
領なり清人曾て文章遊戲の著あり本書は東西古今の文學上凡て遊戯に係る者纂じ文章の獨
標燦爛なる千紫萬紅の春風に笑ふか如く和歌の優美雅麗なるは清溪碧潭明月の映するが
如く唐詩の豪宕雄拔ふるは高山峻嶺の雲際を摩するか如けん天地間の美妙粹英集めて本
にあり若し夫れ少年諸君講學の餘暇正課の傍ら之に由て遊戯せば放朗たる天宇に接して百
花の園に遊ぶが如く其練才熱能の道に於て得る所たる大ならん
西大條規君校閱 是石辰二郎君序文
佐藤時彦 大久保千代吉 四君編
鎌田勝之進 杉田金太郎

●第六拾六編 尋 常 小 學 教 授 法 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

一國の文明の根本は教育制度にあり、而して教育制度は普通教育にあり、本書之か教授法
を論ずるや、一に心法を以て本と爲し、教授の應用自在、専ら變化運用にあることを詳
論して遺す所なし、殊に現今諸教育家の稱道する所の、學理原則を折衷して、教授の充全
たる方法を縷述し、凡て小學校教則大綱の趣旨にして、著者か積誠の熱血を灑けり、苟く
も普通教育に志すの人は探て本道の指標とせよ、

法學士高槻純之助君序文 村松直一郎君著

●第六拾七編 諸官立學校 入 學 試 驗 問 題 答 案 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

都下十萬學生空しく涙を呑み恨を負ふて學海の波浪に蕩搖せられ往々破船の可憐兒とある
もの多く其航行の針路を誤るに由る本書は實に是等學生の爲めに就學の指針を得せしめん

とて府下各學校の入學試験問題を蒐集して其標準を知らしめ其擬答の如きも勉めて編纂に解釋を加へたれば一に受験者の参照に供すへきのみならず又傍ら獨修者の師友たるべきなり附録には文官普通試験問題を掲げ更に前途自活の途に裨せしむる本書は實に是れ學海航路の指針たるのみならず又處世自活の資料を興ふるものかの青雲志望の少年才子豈又行路を唱ふの愚を爲さん
小中村義象君序文 須永金三郎君著

●第六拾八編 通俗學術演說 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢
一讀の下に世の少年子弟をして百科學術の大意を知らしむるは實に本書の特色なり科學の性質より政治行政經濟財政法律哲學社會心理歴史地理簿記金石天文等凡て萬有の學科藝術然として本書にあり
法學士高殿純之助君序文 坪谷善四郎君著

●第六拾九編 通俗經濟演說 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢
世運一轉各種農工商業の創設市町村會、府縣會より帝國議會に至る迄直接間接に皆是經濟事業に非らざるはなし歳出入豫算、地租軽減民設會社保護、諸稅則の改正、收支出納の得失等比々是あり荷くも今後の日本人民たるもの經濟理論を實地に應用するに非らずんば自己の財產名譽と安全を保つと能はざるべし本書は經濟に關する一切の事項を簡易卑近の文字もて丁寧に述べたるものにして初學者一度之をよまば容易に經濟上の要領を知るを得べく殊に社會に偉大なる勢力を有する農工商の實業諸君は宜しく本書を携さへ常に其經濟智識を涵養せらるべし
法學士城敷馬君序文 宮川大壽君著

●第七拾編 通俗法律演說 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢
本書は重業婦女にも解し易き極めて平易に極めて簡單に法律學の主旨を演說牀に解釋を

附したるものにして法律の必要益を甚しき今日何人も之を一讀せば大に其思想を發達せしむるとを得べし

坪谷善四郎君著

●第七拾一編 内外豪商列傳 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢
壯快の筆を以て壯快の傳を叙し讀者をして頑夫も廉に懦夫も志を立てしむ是れ本書の目的あり方今世上治平無事亦兵馬革命の變に乗じて身を立て名を成すこと能はざるも幸に商業市場の活動を利用し波瀾高低の危機を履まば空拳徒手より起りて碧瓦白壁の内に住するもと難しとせず有爲の材を抱くのが身を立つるの道は一に此に在り而して其商業場裡に馳騁し危機活勢の間に縱横するには如何せば可るかは是れ本書の明かに指示せる所あり
濠江 保君譯

●第七拾二編 處世活法 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢
本書は英人マッソン氏の原著にして人間處世の要道を詳述し自家の精神事業の成功幸福の運否等に關して獨自一個の卓見を具ふ譯文も亦平易流暢にして或は書の足らざる所を補へるもあり之を一讀せば一身事に當るの精神意匠行爲より一家の經濟に至るまで明確精細に之を知るを得べく誠に人生重寶の好書あり
英國サー、ジョン、ラボッソ氏原著 濠江保君譯

●第七拾三編 處世幸福要訣 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢
人生の目的は幸福にありとはスペンサー氏が千古の金言、洋の東西時の古今を問はず、男女幼老貴賤貧富、皆な勤苦を辭せざる所以のもの、畢竟幸福を得んが爲なり、然れども適意の事乃ち是れ幸福なるべしと雖ども、人心の不同あること其面の如くなれば、各人

の幸福必ずしも同じきを期すべからず、而して各人皆其の欲する所を遂ぐるには如何せば可あるか、是れ此の書の詳かに教ゆる所なり、苦を避け樂を求むるの人は請ふ、先づ此書を編いて人生の幸福を全ふするの道を探めよ、
英國プラット氏原著 澁江保君譯補

●第七十四編 福之神 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

本書は英人プラット氏の原著「フムモン」を譯述したるものなり、金錢の社會上及一個人に於ける勢力關係及び得利成功の順道を詳論せる書にして其大なる點よりいへば事業成功の活法に關する金玉の秘訣とも稱すべし、且書中處處に切實なる實例及古今の學者傑人等大小の經濟文章は通俗簡明にして文章極めて平易にして何人とも難なく高尙なる趣旨を會得するに足る、
原田山老師題辭 内山正如君編

●第七十五編 萬國宗教大意 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

現今社會に處して世界宗教の定義起原發達及び其教理等を悉知し其國勢に適すべきものを撰び國家人民の幸福安寧を企圖すること最も今日の要務といふべきなり、然れども萬國の教理其數少からず從て諸般の教義に達すること容易ならず之れを要するに其綱領を示すの書に據り以て教界の動靜を知るを得ば最も便ならんか本書は此の必要に對し佛敎耶蘇敎各宗教等數編に分ち周到綿密に其要義を示したるものなれば有志者の爲めには一日も坐右を去るべからざる寶冊といふべし、殊に其終編には各教開立の祖師傳を掲げ又附録として通俗哲學大意をも掲げたり、
秋山行藏、石川豐太郎兩君編

●第七十六編 實業帳 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

兵家第一の要は成竹立つに在り商人第一の要は帳合整へに在り本邦の在來の帳合は粗に過

ぎ一見損得を明かにするに足らず所謂簿記法なる者は西洋直譯の法にして問々本邦の商家の實用に適應せざる者あり本書は能く邦人的實なる簿記法を擧げ其性質書式を解明し表示せるものにして商家農家工業者に至るまで一切必要なる帳合法を擧げ極めて詳密明確なり、今や商法實施の期迫り商家たるものは法律上亦帳簿を改正整頓するの責あり苟も本書に依らば出納損得を明かにす可く商戰場裏に馳騁して大勝を獲ると難からじ、
飯島半十郎君著

●第七十七編 家事經濟書 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

本書は著者嘗て文部省に於て編纂したるものにして我國先輩の説及歐米諸大家の説を折衷し衣服飲食家屋より經濟の大旨學理上實際上より詳説し髓頭には金言要語集あり、
栗本鋤雲先生題字 幸福散史澁江保君著

●第七十八編 通俗教育演說 全 正 郵 稅 價 金 拾 貳 錢

教育の何者たるを知るは一般國民の義務にして此等の學術を容易に説述し德育知育體育より衣服飲食に至る迄一々證例を擧げ教育の必要を知らしむ世の父兄子弟たるもの本書を讀むて其方針の指南車とすべし、
岡村増太郎君著

●第七十九編 初等作文一千題 全 二冊 正 郵 稅 價 金 廿 四 錢

著者多年教育界の經驗と熟練とをもつて、殊に小學兒童の爲めに作文の思料に供せむとて編述せられたるものなり日用品食什器の事より仁義、忠孝、物理、植物、動物、地理等凡て宇宙萬般の事物にかりて其例題を示したるものあり上巻は日用文、下巻は漢字校り文、其例題凡て一千題、苟くも兒童が其目にふるゝ文思の材料とふるべきものは、皆此裏に網

羅せられて餘す所なし、小學校生徒諸君、幼年諸君本書を座右に備へば、咄嗟の間に作文を練習するの用に供することを得べし

幸福散史 澁江保君編

雄辯法 全 郵正 價金 拾貳 錢

西哲曰く雄辯は世界の女帝なり人苟くも辯舌に雄あるときは公衆の心を左右し之が嚮導と爲るを難きに非ずと然らば雄辯法は社會に勢力を得べき手段を教ふるものならずんばあらざるなり本書は弘く英米諸國の雄辯法中より精を撰び要を撮り傍ら譯者の意見を加へて編纂したるものにして首尾整齊字句簡明世間に有りふれたる雄辯法の比にあらざれば古今無雙の雄辯家希臘のデモステニス羅馬のシセロを初として雄辯に雷名を轟かせし十數大家の演説を譯載したるに由り當に其議論話法の愉快絶たるのみに止らず十數大家の精神は自ら紙上に躍り出でて讀者の爲めに指南車たるの勞を執るべし

梶原藍山君著

第八十貳編 必携 中學豫備門 全二册 郵正 價金 廿四 錢

學海の航路是より東せんか、西せんか、北せんか、南せんか、此中流に棹す者は、則ち中學生なり。中學は學海の球を採るべき、第一金鑰なり。本書は中學入學志願者の、便に供せんとして、倫理、國語、地理、歴史、理科等、凡て入學試験に必要な、科目は悉く網羅して餘す所なく、能く其要を摘み、粹を抜く、故に一度本書を携ふれば、更に數冊の書を探むるの煩なく、一舉して中學の門に入るを得べし。此書一冊實に是れ中學豫備門あり、登第者なり、保障者あり。

青田收吉編

第八十四編 新撰 男女遊戯法 全 郵正 價金 拾貳 錢

少年男女遊戯の法、我國古來種々ありと雖も、或は衛生に害あり、或は危険の虞あり、或は時に風教を傷つくるものあり、眞に能く衛生を助け、風教に補神して、而かも危険の虞なきものを求むれば、甚だ少なし、是れ世の任に教育に當る者、子女を養育する者の、久しく遺憾とする所なり、本書は獨逸に於て數多の教育家が多年の實驗により、最も安全にして、且つ有益に殊に興味多く、男女の少年が楽しんで遊戯する問、衛生を補ひ、安全の責を培ふべき、數多の方法を集めたる者を翻譯したるなり、世の教育家、又は女子養育の責を負ふの人々は、一本を備へて、以て少年の風俗を衛生とに改良を加ふべきあり、若し夫れ之れを以て各小學校の賞品に供するが如きは、蓋し適當の好材料なるべし。

梶原藍山君著

第八十五編 官立學校 及第秘訣 全二册 郵正 價金 廿四 錢

文物日に開け、教化月に遍ねく、年々歳々笈を負ふて筆殺の下に集り、各種の官立學校に入らんと欲するもの數十萬人あり、然れども之に入るには嚴正なる試験を受けざる可らず、爲に其の試験の關門を過る能はず、空しく志しを腐らして門外より歸る者、常に十中七八に上る、其志願むべし、而して其の關門を過る能はざるは、一に試験の問題に對し、當の答案附をする能はざるに由る、此に於てか豫め其問題の常には如何なる種類あるかを知り、且つ之に對して如何なる答案を附すれば可なるかを知ること、此等入學受驗者の爲めに案を附し、以て受驗者の參考に爲し、試験の問題を集めたる書少からざるも、之に適當の答題を悉く網羅し、且つ一々適當の答案を附したり、凡そ受驗に志ある者之を繕かば、以て試験の題の標準を知ること、蓋し亦答案を作るの好典型を得べし、此の如くして試験に應ず其の試験の標準を知ること、蓋し亦答案を作るの好典型を得べし

小宮山毅介先生題詩 内藤燦聚君著

●第八拾七編 近世大儒列傳 全二册 正價金 廿四錢 郵稅八錢

徳川三百年間の治平、學者雲の如く、才傑林の如し、文物典章の花、忠孝節義の實、日本歴史第一の盛観とある。本書は近世の大儒藤原惺窩より藤田東湖に至る迄數十餘名の傳記を網羅したるものにして、上慶元に始まり下維新に終る。學者濶腹の經綸、異色錯然として一大幻燈を見るか如し、浮誇豪宕の漢學、俊美婉曲の和文、哲學を主張するもの、開國を論議するもの、經濟の長策を建つるもの、文進の教育を陳ふるもの、有徳の君に、卓爾の偉人、文學者宗教家の集つて本集にあり、

幸福散史澁江保君著

●第八拾九編 社會學 全 正價金 拾貳錢 郵稅四錢

宇宙の間、國の文明と、野蠻とに論なく、人類の生息する所、必らず其始め混沌たる原人、禽獸を距ると遠からず、其間に於て、優者は存し、劣者は斃はれ、自然淘汰の作用を経て、先づ會長起り、上下の別の生じ、終に君主と人民の別を生じて國家と組織し、宗教以て人心を支配し、教育以て人心を啓發し、法律を設けて行爲の規則を定め、刑罰を加へて不逞の徒を懲らし、運輸交通を便にして人間の生活を高尚にし、生産貿易を勤めて各人の福祉を進め、海陸軍備を具へて内外の禍亂を戡定し、行政百官を任用して一國の政務を行ひ、以て文明の邦國に入る、是れ社會進化の順序にして、社會學の教ふる所、他の國家、政治、經濟、法律、宗教等の諸もろの關係は、總べて此の社會組織の間に起る、故に社會學は他の各種の科學の基礎なり、本書之を論ずること簡にして能く盡せり矣、

吉田正雄君著

●第九拾編 女子算術書 全 正價金 拾貳錢 郵稅四錢

從來女子の爲めに撰したる算術書なる者あらず本書は特に女子の爲めに算術を説明したるものにして凡て女子の成長して家事經濟に於ける運算の妙部を知らしめんとて皆日常の問題を取り來て他日活用の素を養成せしむ故に一度本書を播かば從來の輕浮なる理論を脱して明かに家政に於ける數學問題を解釋するを得べし、

幸福散史澁江保君著

●第九拾一編 哲學大意 全 正價金 拾貳錢 郵稅四錢

曰く唯物派、唯心派。曰く一元論、二元論。曰く純理派、實驗派と。派を殊にし、統を異にし、各々一隅に旗幟を立て、世人をして何れは歸向すべきかに迷はしむるものは哲學なり。本書は獨り西洋古今哲學の大綱を明かにし、其系統を分ちて一目瞭然たらしむるのみならず、兼て東洋哲學、即ち日本、支那、印度の哲學諸派を詳かにし、又哲學其物に於ては哲學原理より始めて、論理、心理、倫理、社會、法理等の諸科に至るまで、簡明に説き明かし、さしも難解なる哲學を容易く理會すべからしめたるものなり、

木村瘦仙君著

●第九拾貳編 普通消息文典 全 正價金 拾貳錢 郵稅四錢

最も日常必要にして最も世人に忘れられたる消息文今尤も親切なる方法を以て消息文の性質より消息文中に於ける種々の用語及び消息文書法に至るまで太だ直截に太だ面白く叙述せり

學習院教授峯是三郎君序文 多田房之輔君著
●第九拾參編 學校連絡の方法 全 定價 金拾二錢
郵稅 金四錢

●第九拾四編 初等日本文典 全 定價 金拾二錢
郵稅 金四錢

●第九拾五編 歷史研究法 全二冊 定價 金廿四錢
郵稅 金八錢

●第九拾六編 人類學 全 定價 金拾二錢
郵稅 金四錢

第九十七編 人類學

史學を修むる者は必ず人類學を兼ね修めざるべからず。否らざれば吾人の祖先は如何して
此の世に出現せしか、出現せし當初は如何なる状況なりしか、如何して文明の端緒を開き
しか、如何して文明の高度に進みしか等の要件を知り能はざるべし。本書はウイリソン氏
の人類學を其の儘に譯述したるものにて、人類の起原、人類の祖先、人類の區別、宇宙に於
ける人類の地位、言語の起原及び區別、文明の進歩等を委しく説き明かし、且つダーウソン
派、即ち進化論派の意見とアガシツズ派、即ち創造論派の意見とを一目瞭然たらしめ、又
附録には、タイラー氏の古物學を載せて、第一世界及び第二世界なる兩前世界の有様を明
かにし、第三世界なる現今世界の關係を示したれば、人類學并に古物學に關する諸書中
於て最も簡明適切なる良書と云ふも決して不可なかるべきなり。

第九十八編 西洋事物起原

●第九十八編 西洋事物起原 全 定價 金拾二錢
郵稅 金四錢

事物起原は、謙遜して言へば、文明史、哲學史、科學史等に好材料を給するものたり、自負し
て言へば、是れ等の諸史を網羅して、其萃を抜きたるものなり。故に其の緊要なるとは多辨
を費す迄もなし。本館屢に本朝の事物起原を刊行して之を寸珍百種の中に収めたり。未だ
未だ西洋の事物起原を刊行せず。竊かに遺憾とする所なり。依て今回本書を世に公にし
本朝の事物起原と合はせて双玉たらしめんとす。本書は編者初化生英獨三十餘部の書中よ
り摘要編纂したる所にして、天文、地理、政治、社會、學問、工藝、教育、宗教、衛生、商業、農
事、家屋、衣服、飲食、器財、貨幣、遊戯、諸禮、動植物、雜事の二十門に大別し、更に一千餘條
に小別して、各條其の起原を詳かにし、讀めをして一目の下に事物の起原を明かにし、文
明發達の経路、哲學科學の進歩の狀況を瞭然たるを得せしむるものなり。

●第九十九編

國民起原

定價金 給二錢
郵税金 四錢

本書は、ローリソン氏の國民起原を翻譯したるものにして、各國の起原、盛衰、興亡、文明進歩の状況等を詳かにしたる書なり。

●第一百編

電氣世界

定價金 四十二錢
郵税金 二錢

一名 日用電氣使用法

電氣の應用は逐日其の範圍を廣くし、猶將來も益々廣まるべきの傾向あり。故に商家農家
に論なく、電氣の作用を詳にせざれば實際上不便少なからざるなり。本書は、米國最近の
出版「日用電氣術」を抄譯したるものにて、電氣の原理より説き起して電信機、電話器、
電氣燈、蓄音器、電氣車等は勿論、其他或は電氣を人身に應用して治療刑罰等に供し、又
は家事に應用して字を書き書を寫し、花を開き實を結はしめ、食物を調理し、盜賊を防ぎ、
來客を知り、奴婢に命令するなど種々様々の事に用ゆるの法を委しく説き明かしたれば、
學生諸君は言を待たず、苟くも一家の主人たり、被傭人たるもの一讀せずんばあるべから
ざるの書なり。

明治三十二年十二月十八日内務省許可



4

通 俗 教 育 全 書

第 九 十 四 編

初 等 教 育

日 本 文 典

大 宮 宗 司 著

078557-000-3

815-0652s

日本文典 (初等教育)

大宮 宗司 / 著

M27

DAC-2270

